

先週のマーケット動向(12月20日～12月24日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,189.0	1,192.9	1,185.0	1,186.6	+5.7
JPY/KRW	10.4739	10.5053	10.3576	10.3724	+0.032
KOSPI	3,001.33	3,025.77	2,955.90	3,012.43	▲5.30

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇した。米国内のオミクロン株の感染者増加に伴う米株の下落を受けてリスクオフのドル高が進み1,189.0ウォンでオープン。20日、21日は5, 10日の実需のウォン買いや年末にかけての輸出企業のドル売りが入りながらもリスクオフムードが強く、一時1,192ウォン台までドル高が進んだ。22日から23日にかけては良好な米指標や米国でのコロナウイルス経口薬の緊急承認を受けてリスクセンチメントが改善。外国人投資家による韓国株買いに連れて1,185ウォン台まで下落するも、その水準では押し目買いが入って明確な方向感が出るまでは至らなかった。週末24日はクリスマスや年末の閑散な取引で目立った方向性は出ずに狭いレンジでのみ合いとなり、結局今週のドル/ウォンは大きく上昇してオープン後は1週間を通して比較的狭いレンジで推移。先週末対比5.7ウォン上昇した1186.6ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は方向感に乏しい展開を予想する。1,180ウォン台半ばでの水準感のドル押し目買い圧力に対し月末にかけての輸出企業のドル売り要因と、新型コロナウイルスへの懸念後退によるドル売り要因が混在。年末に向けて海外勢の取引も細る中、年明けには早速米国で雇用統計等の重要な経済指標の発表を控えており、様子見ムードから明確な方向感が出づらいか。今週のドル/ウォンは比較的狭いレンジでの推移を予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1177 - 1200	10.25 - 10.55	113.4 - 114.4

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 28日(火) 日 11月 鉱工業指数 速報値
- 日 11月 失業率
- 31日(金) 韓 12月 CPI
- 中 12月 製造業 PMI
- 中 12月 非製造業 PMI